

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月26日

計画の名称	環境にやさしいまちづくりのための下水道（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	磐田市												
計画の目標	大規模災害を教訓に、市民生活に重要な役割を担う下水道施設の安全性の向上を図る												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,269	A	1,269	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	令和6年度までに磐南処理区磐南浄化センターにおける耐震診断が必要な施設の耐震診断を実施する 磐南処理区磐南浄化センター内の耐震診断施設数 耐震診断が完了した施設数／耐震診断が必要な施設数	16%	50%	66%
2	令和6年度までにストックマネジメント計画に基づく磐南処理区磐南浄化センターにおける改築更新が必要な施設の改築更新を実施する 磐南処理区磐南浄化センター内の改築更新施設数 改築更新が完了した施設数／改築更新が必要な施設数	0%	0%	16%
3	令和6年度までにストックマネジメント計画に基づき腐食環境下の管路の点検・調査20kmを実施する 管路の点検・調査延長 管路の点検・調査実施延長／管路の点検・調査必要延長	25%	75%	100%
4	令和6年度までに磐南処理区磐南浄化センター内ポンプ棟の防食塗装1050㎡を実施する 磐南処理区磐南浄化センター内ポンプ棟の防食塗装が必要な面積 防食塗装実施済面積／防食塗装が必要な面積	76%	76%	100%
5	令和6年度までに耐震診断が必要な管路27kmの耐震診断を実施する 管路の耐震診断延長 耐震診断が完了した管路延長／耐震診断が必要な管路延長	0%	33%	100%
6	令和4年度までに幹線管路の総合地震計画を策定する 総合地震計画の策定	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	終末処 理場	—	磐南処理区 耐震診断（ 地震対策）	水処理、汚水設備等耐震診断 （耐震化）	磐田市	■	■	■	■	■	328		策定済	
		下水道総合地震計画																		
	A07-002	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	—	—	ストックマネジメント計 画	ストックマネジメント計画 施設点検・調査・改築更新	磐田市	■	■	■	■	■	652		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠（ 汚水）	—	ストックマネジメント計 画	ストックマネジメント計画 管路点検・調査・改築	磐田市	■	■	■	■	■	144		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-004	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	終末処 理場	—	磐南処理区 防食塗装	ポンプ棟防食塗装	磐田市					■	■	35		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠（ 汚水）	改築	磐田市 管路耐震化	管路耐震診断	磐田市					■	■	90		策定済
		下水道総合地震計画																		
	A07-006	下水道	一般	磐田市	直接	磐田市	管渠（ 汚水）	—	総合地震対策計画	総合地震対策計画策定	磐田市			■				20		策定済
		下水道総合地震計画																		
											小計							1,269		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計					1,269			

交付金の執行状況

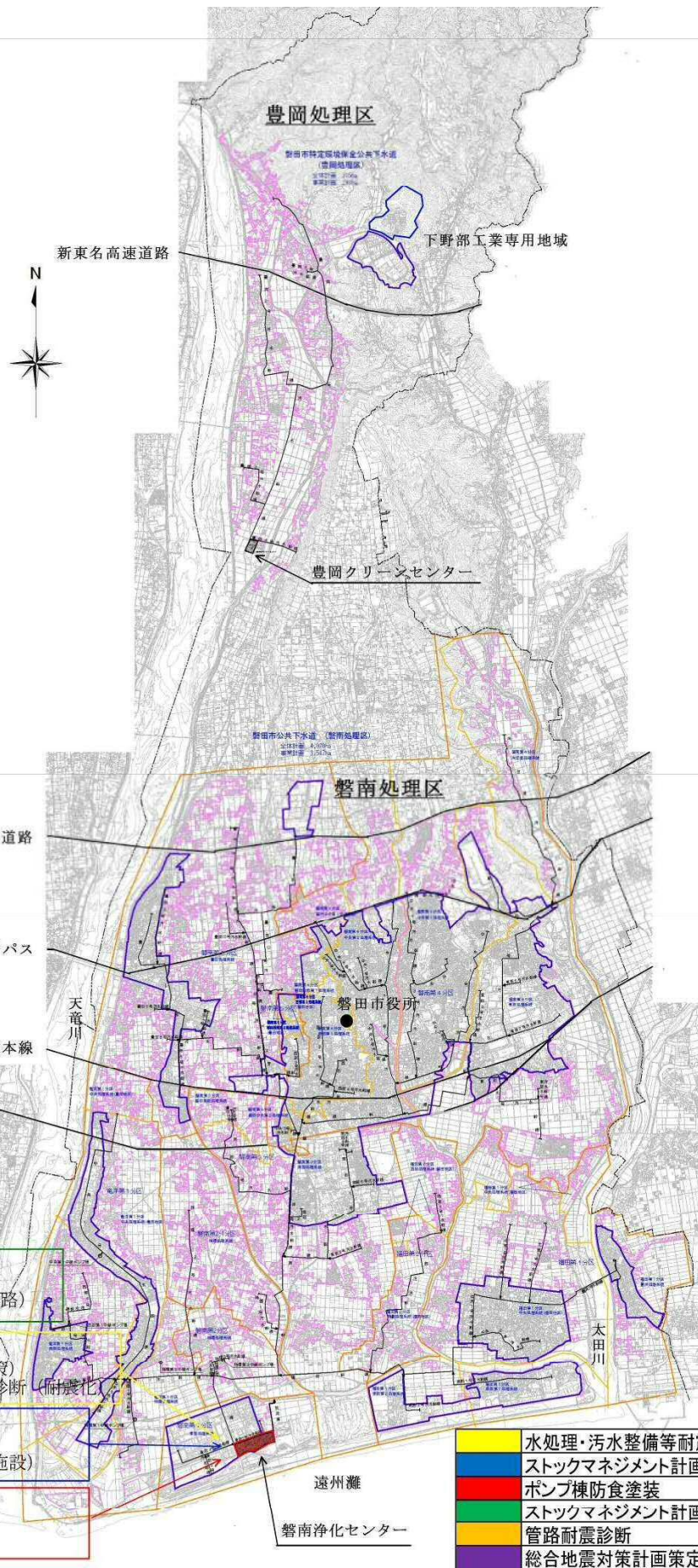
(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	19	21	57	148	
計画別流用増△減額 (b)	0	△5	△5	0	
交付額 (c=a+b)	19	16	52	148	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	8	
支払済額 (e)	19	16	44	83	
翌年度繰越額 (f)	0	0	8	73	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 環境にやさしいまちづくりのための下水道（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 2) 目標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○



A07-005  
磐田市管路耐震化  
管路耐震診断

A07-003  
ストックマネジメント計画  
ストックマネジメント計画 (管路)

A07-001  
磐南処理区耐震診断 (地震対策)  
水処理、汚泥処理設備等耐震診断 (耐震化)

A07-002  
ストックマネジメント計画  
ストックマネジメント計画 (施設)

A07-004  
磐南処理区 防食塗装  
ポンプ棟防食塗装

A07-006  
総合地震対策計画  
総合地震対策計画策定

	水処理・汚水整備等耐震診断(耐震化)
	ストックマネジメント計画 施設(点検・調査・改築更新)
	ポンプ棟防食塗装
	ストックマネジメント計画 管路(点検・調査)
	管路耐震診断
	総合地震対策計画策定